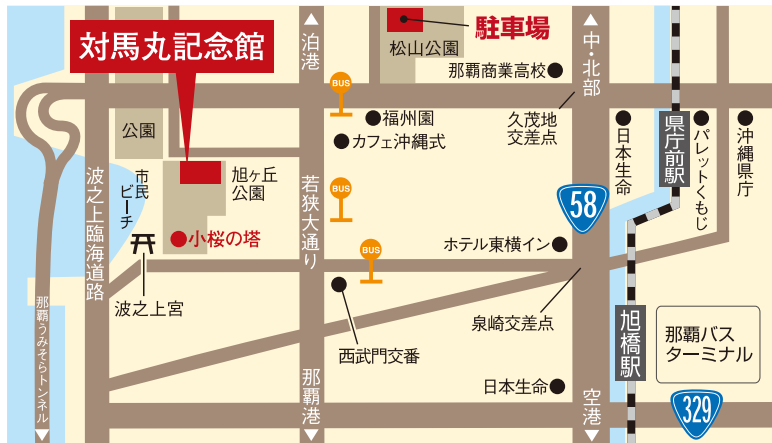


対馬丸記念館

Tsushimamaru Memorial Museum

未来へ伝えたい
平和への想い



- 開館時間 午前9:00～午後5:00 (入館は午後4:30まで)
- 休館日 毎週木曜日・年末年始(12/31～1/3)
- 入館料 大人 500円 / 中・高校生 300円 / 小学生 100円 / 団体 (20名以上 10%OFF)

交通のご案内
 ・モノレール…県庁前駅下車、徒歩 15 分
 ・市内バス…系統番号 1・2・3・5・15・45
 西武門(ニシンジョウ)又は久米郵便局前下車、徒歩 5 分

※当館の入口は2階です。ただし、階段の昇降が困難な方については、1階出口より入館できます。その際、一階出口にあるインターフォンを押して職員にご連絡ください。(車イス 5 台有り)

～ご協力ください『対馬丸協力会』会員募集～

対馬丸の悲劇を過去の歴史的事実にとどめることなく、二度とこのような悲しみを繰り返さないための学びの場でありたいとの目的で対馬丸記念館が建設されました。戦争に巻き込まれ、犠牲になった子ども達のことを風化させることなく次の世代へ継承していきたいと考えています。

当会ではその目的に賛同していただき、記念館をサポートして下さる「対馬丸協力会」会員を募集しています。会費は記念館の運営資金といたします。

- 年会費 1口 2,000円 (複数口のご加入も可能です)
- 会員特典 ●対馬丸記念館の入館無料 ●「対馬丸通信」の送付 ●各種案内の送付
- 振込口座 郵便振替 口座名 『財団法人対馬丸記念会』
口座番号 01730-2-76972

※右側の振込取扱票をお使いくださいますと振替手数料はかかりません。

対馬丸記念館
 〒900-0031 沖縄県那覇市若狭 1-25-37
 TEL: 098-941-3515 FAX: 098-863-3683
 e-mail: info@tsushimamaru.or.jp
 http://www.tsushimamaru.or.jp

振替払込請求書兼受領証

通常払込 口座加入 者負担	2	0	3	7	0	1	0
金額	7	6	9	7	2		
加入者名	財団法人 対馬丸記念会						
金額	千 百 十 万 千 百 十 円						
備考	おなまえ						
料 金	様						
備考	日 附 印						

記載事項を訂正した場合は、その箇所には訂正印を押してください。

切り取らないでお出しください。

振込取扱票

通常払込 加入者負担	2	0	3	7	0	1	0
金額	7	6	9	7	2		
加入者名	財団法人 対馬丸記念会						
金額	千 百 十 万 千 百 十 円						
備考	おなまえ						
料 金	様						
備考	日 附 印						

02 福岡 対馬丸記念館

おとこ (郵便番号))
 ※ おなまえ (電話番号)

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行(承認番号福第 10384号)
 これより下部には何も記入しないでください。

各欄の※印欄は、「ご依頼人」において記載して下さい。

この受領証は大切に保管してください。

いま「対馬丸」を語ること

私たちは考えました

いま「対馬丸」を語ることに、それは何でしょう？
戦争のこと？それとも平和？
本当に語って欲しいこと、それはいまそこにある
それぞれの「夢」のことです

暗くつらい戦時でも「夢」は持っていました
でも、生きていけばこそその「夢」

犠牲になった彼らの無くしてしまった「夢」
彼らが持っていたであろう未来への「夢」
その「夢の未来」に私たちは生きています

この館に身をおいたら、感じてみて下さい
そして、考えてみて下さい

この館には犠牲者の数と比較して
遺品など、「物」があまりありません
どうしてでしょう？

あまりにも長い時間がたったから？
思ひ出を残そうとしなかったから？

沖縄戦では多くが焼かれ破壊しつくされました
形あるものは失われました

しかし、人々の「想い」は決して失われません

人々の「想い」、それは平和への強い「希望」です

戦争を語る時、悲しみと憎しみが生まれます

悲しみの大きさを、「希望」にかえる努力をしないと

憎しみが報復の連鎖をよびます

しかし、報復の連鎖で悲しみは癒されるでしょうか？

いま「対馬丸」を語ることに、それは为什么呢？

いまも世界では報復の連鎖が

子どもたちから新たな夢と希望を奪っています

この報復の連鎖を断ち切る努力を一人ひとりがすること

これこそが、対馬丸の子どもたちから指し示された

私たちへの「課題」ではないでしょうか

対馬丸が撃沈された事件とは

乗船、撃沈：そして

昭和19年（1944）、戦争の足音が徐々に近づいてくると、老・幼・婦女子は県外へ疎開するよう指示されました。対馬丸は学童集団疎開の子どもたちをたくさん乗せて8月21日に那覇港を出港しました。しかし、海はすでに戦場でした。対馬丸は翌22日夜10時過ぎ、米潜水艦ボーフィン号の魚雷攻撃により海に沈められてしまいます。乗船者1788名（船員・兵員含む）のうち約8割の人びとが海底へと消えてしまいました。

先生助けて！

お母さん、

お父さん助けて！



対馬丸

那覇市の8つの国民学校をはじめ県内各地から集まった一般疎開者合計1661名が乗船していたといわれています。



箱口令

かんこうれい

対馬丸が撃沈されたあと、事件について「決して語ってはいけない」と、厳重な箱口令が敷かれていました。

「話すな！」新たな苦しみ



箱口令が敷かれていたことを裏付ける遺族の手紙。「一行たりとも隣近所の者に知らしてはなりません。極秘です」と書かれています。



対馬丸の航路図や、撃沈した米軍の記録と傍受された電文や解読文が展示され、撃沈されるまでの経緯がわかります。



2階第一展示室

十・十空襲

残されたものに降りかかる惨事 焼き尽くされる那覇

対馬丸撃沈からわずか49日目の昭和19年（1944）10月10日南西諸島一帯は米機動部隊の無差別爆撃にさらされました。

朝七時から夕方まで五次にわたる飛行場や港湾などの軍事施設と都市部が空襲されました。



いかだで漂流

真っ暗で、はてしない真夜の海に放り出された乗船者は、恐怖に身を震わせながらも、必死でしがみつき生き延びようとしていました。



生存者のスケッチ

（上）窓ひとつない、蒸し風呂のような船倉に詰め込まれた乗船者（左）人喰いサメが漂流者を襲おうとしました。

生きていたきみを忘れない

犠牲者の遺影・遺品

犠牲者数の多さにくらべ、残された遺品や遺影がとて少ないことがこの館の特徴です。遺品や遺影は、犠牲者が生きた証であるだけでなく、大切な家族やお友達を失った人びとの大切な思い出です。残された遺影や遺品にこめられた様々な想いふれてください。



楽しかった学校にも戦時色が

犠牲になった子どもたちが、その短かい人生の中でも、多くの時間を過ごした教室を再現しました。当時の子どもたちの学校生活をしのばせる教科書、帳面、雑誌やすごろくなどの玩具からも戦時色が色濃く感じ取れます。



昭和19年の学童たち



1階第二展示室



1階第二展示室



試聴コーナー

ヤーサン、
ヒーサン、
シカラーサン



母への手紙

戦争が激しくなるとお年寄りや女性、子どもを田舎に避難させることを「疎開」といいます。沖縄では、学校単位の集団で疎開したので「学童集団疎開」といわれました。



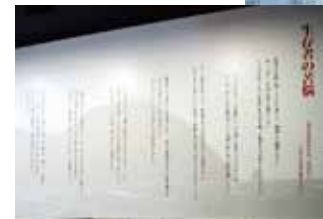
泊 国民学校の疎開学童

沖縄の学童疎開

疎開生活を「ヤーサン、ヒーサン、シカラーサン」と体験者は語ります。その言葉の意味は「ひもじくて、寒くて、淋しい」と子供達の当時の心情を表わしています。

みんな、おかえりなさい

犠牲者の魂が迷うことなくここへ帰れるように、当時の学校やふるさとの景色を背景に、犠牲者の名前を刻字してあります。その向かい合わせには、悪石島の鳥影を背景に生存者の苦悩がつつられています。



今を生きているきみへ

ぼくらは、いまから60年以上前、
戦争ばかりの時代に生まれたんだ。

沖縄が危険になって、
九州へ移動しようとしたんだけど
そのとき乗った船「対馬丸」は、
アメリカの潜水艦に攻撃されて沈んでしまった。
海にほうりだされたお友だちのなかには、
なんとか生き残った子もいたけど
波にのまれて、力つきて、海の底へ沈んでしまった
ぼくらのような子がほとんどだった。
ぼくたちは60年前のあのときのまま、
今もきみの目の前に広がる海の中にいるんだ。

ぼくたちはどうして 死ななくちゃいけなかったの？
ぼくたちは、なにか悪いことをしたのかな。

ぼくらのような思いをする子が、
もう二度とでないように、
今、ぼくらに約束してほしいんだ、
平和に生きるって。



慰霊塔を守り続けて下さっている悪石島のみなさんと、
県内小学校で行われている対馬丸学習の様子を展示しています。

ぼくたち、私たちにできること

毎年6月に行われる「小桜の塔」の清掃活動や、
対馬丸の劇を通して、戦争の恐ろしさと平和の
尊さを学ぶ「平和学習」が開かれています。
自分と同じ年頃の犠牲になった子どもたちに想
いを馳せながら、戦争という悲しい事実を忘れ
ずに、平和について考えていきましょう。



慰霊祭で平和を願い蝶を空へ

各地の小学校で平和学習への取り
組として、学芸会等で「対馬丸」の
劇が演じられています。

対馬丸を平和の道しるべに
という願いは、
児童を主体とした活動で
各地にしっかりと根付いています。
波間を漂う犠牲者の魂に
今を生きる私たちは
どうこたえられることができるでしょうか

対馬丸のきみと
今を生きているきみ





「対馬丸事件」に関する基礎データ

「対馬丸」に関する確かなデータは1つありません。今では考えられないことですが、当時は細部にわたる被害実態調査がされませんでした。このことも対馬丸事件の本質として、ぜひ語っていただけたらと存じます。

①対馬丸の乗船者 1,661名 「対馬丸記念会調査データ」2005年7月27日現在

		乗船者	犠牲者	生存者
疎開者	学童	834	775	59
	引率・一般	827	709	118
	計	1,661	1,484	177
船員		86	24	62
船舶砲兵隊員		41	21	20
合計		1,788		

②対馬丸撃沈による犠牲者 [氏名判別者数]

疎開者	学童	779名
	訓導・世話人	30名
	一般疎開	622名
船員		24名
船舶砲兵隊員		21名
合計		1,476名

※ただし上記の数字はご遺族からの申告があれば増え続けます。[2010年8月20日改訂]

③対馬丸事件の生存者数

- (1)原則は「不明」です。理由は、乗船者1,661名と犠牲者数1,476名が不確定な数字だからです。出航当時の朝になって急きょ乗船を取りやめたり、逆に嫌がる子どもを無理やりのせたりした親がいたことは皆さんご存知のとおりで、いつの段階での「1,661名」なのかわかりません。乗船者-犠牲者=生存者という計算はなりたちません。
- (2)これまで刊行された本に書かれていた「学童59名を含む177名が生き延びた」という数字も、これからは使えません。この数字は1961年に大城立裕氏らによって書かれた「悪石島」の中で出てきますが、大城氏は「聞き取り調査をしたあの当時、生存者がそれくらいいたということで、これは正確な数ではない」とおっしゃっていました。
- (3)ただし、これまで発掘されている資料の中から以下の数字を読み取ることができます。おおよその目安として使うことはかまいません。

対馬丸事件の生存者数	漁船・哨戒艇による救助された疎開者	177名
	船員・砲兵	82名
	奄美大島に漂着して救助された人	21名
	合計	280名

(ご注意)
 ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはつきりと記入してください。
 また、本票を消したり、折り曲げたりしないでください。
 ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機付きATMでもご利用いただけます。
 ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこ名、おなまえ等は、加入者様にご知らせします。
 この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
 3万円以上
 貼付



対馬丸犠牲者の慰霊碑
小桜の塔

愛知県のすずしろ子供会(会長 河合桂・当時)が、沖縄に子どものための慰霊碑がないので、自分たちの力で是非作りたいと一円募金を始め、愛知県知事をはじめ同県の大きな協力によって沖縄に贈られました。建立にあたっては、波上山護国寺の住職 名幸芳草大僧正が尽力し、昭和28年(1953)5月5日の子どもの日に除幕式がおこなわれました。塔は船首を那覇港に向け、旭ヶ丘公園の展望台を挟み対馬丸記念館の反対側に建っています。(デザイン:玉那覇正吉氏)



ブロンズ製の鳩の像は、玉那覇正吉氏(琉球大学美術工芸学部教授)の作で昭和53年に小桜の塔に設置されました。オリジナルの石膏像は現在記念館入り口のホールに置かれています。